

会 議 録

1 会議名

令和4年度第2回吉川区地域協議会

2 会長挨拶

3 議題（公開・非公開の別）

- ・報告事項（公開）
 - （1）会長報告
 - （2）委員報告
 - （3）事務局報告
- ・協議事項（公開）
 - （1）令和4年度地域活動支援事業について
 - （2）その他
- ・総合事務所からの諸連絡について（公開）
- ・その他（公開）

4 開催日時

令和4年5月12日（木）午後6時30分から午後8時50分まで

5 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

6 傍聴人の数

12人

7 非公開の理由

なし

8 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：五十嵐豊、薄波和夫、江村奈緒美、大滝健彦、片桐利男、佐藤 均、
関澤義男、高野幸夫、中村正三、橋爪正平、平山浩子、山岸晃一
- ・事務局：風間所長、平山次長（総務・地域振興グループ長兼務）、渡邊市民生
活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、平原総務・地域振
興グループ班長、霜鳥総務・地域振興グループ主任

9 発言の内容（要旨）

【平山次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・委員12人の出席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：五十嵐委員

【山岸会長】

- ・挨拶

【平山次長】

- ・議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により山岸会長から議長を務めていただく。

【山岸会長】

- ・議長を務めさせていただく。なお、議事録作成のため、発言をする場合は、挙手をし、私から委員の名前をお呼びするので、その後、発言をお願いします。発言は簡潔にお願いします。

【山岸会長】

- ・次に次第の3協議事項に入る。
- ・(1) 令和4年度地域活動支援事業（プレゼンテーション等）についてである。プレゼンテーションについては、各団体からのプレゼンテーションが7分、質疑応答が3分と通知してある。
- ・事前に委員からの質問に対する団体の回答を配ってあるので、それ以外の新たな質問等があれば質疑応答の中でお願いします。なお、時間に制限があるので、委員個人の主張や要望は除いて欲しい。
- ・事務局から説明をお願いします。

【平原班長】

- ・本日のプレゼンテーションの順番は、提案の受付順を基本として行う。「参考資料」のとおりである。
- ・「資料No.1」は、委員の質問と提案者の回答を一覧表にしたものである。質問・回答の語尾を「です・ます」調に直してあるが、質問・回答内容ともに、質問者・提案者から提出があったものと齟齬のないものとなっている。委員のお手元には、事前に資料配布させていただいたので、説明は省略する。
- ・提出された提案には、関係課から所見が届いており、提案者のプレゼンテーションの

前に、事務局からその内容を報告させていただく。

- ・プレゼンテーションの7分のうち終了1分前になりましたら、事務局から「1分前」をお知らせすることになっている。また、質疑応答についても同様に1分前にお知らせする。

【山岸会長】

- ・地域活動支援事業に提案された10事業について、提案団体からプレゼンテーションをしていただく。資料No.1のとおり事前に質問に対する回答をいただいている。プレゼンテーションでは、それ以外の質問とし要望等をご遠慮くださるようお願いする。
- ・それでは最初に、No.1 大乘寺町内会から提案があった『吉川区と上杉家の繋がり』大乘寺遺産保存・伝承・振興事業』についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・大乘寺町内会よりプレゼンテーションをお願いします。
(大乘寺町内会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【橋爪委員】

- ・大乘寺は真言宗の何派か。真言宗の寺は上越に少なく、上杉が戦争の出陣をするために一番長い歴史のある真言宗の寺を略奪して真宗大谷派のような上杉の言うことをきく寺に変えていったと聞いている。それでも上杉謙信のくだりについては、私が聞いている内容と違っている。

【大乘寺町内会】

- ・そこまで調べていない。
(制限時間を知らせるベルの音)

【山岸会長】

- ・また、後ほどお伺いするというので、以上で『吉川区と上杉家の繋がり』大乘寺遺産保存・伝承・振興事業』のプレゼンテーションを終了する。大乘寺町内会さん、ありがとうございました。(大乘寺町内会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.2 吉川小学校後援会から提案があった「吉川小学校20周年記念事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・吉川小学校後援会よりプレゼンテーションをお願いする。
(吉川小学校後援会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【江村委員】

- ・リーフレットや記念品の予算計上はないが、この事業から支出しないということか。

【吉川小学校】

- ・PTAの特別会計であるバザーの積み立ての中から支出することでPTAで承諾されている。

【山岸会長】

- ・屋外の駐車場でラッピングが5年しかもたないと回答書にも書いてあるが、5年しかもたない20周年事業で大丈夫か。

【吉川小学校】

- ・耐用年数は日光の当たり方にもよるとなっていて、業者からは5年間は確実に保証するが、西日が一番弱いという回答を得た。

【関澤委員】

- ・20周年記念ということであれば、事前に市教育委員会や地域の皆さんやPTAと時間をかけて協議すべきであり、支援事業を活用するのはいかなものかと考えている。

【山岸会長】

- ・関澤委員、質問だけにしてください。

【吉川小学校】

- ・今のプレゼンに代えさせていただきたいと考えている。

【山岸会長】

- ・以上で「吉川小学校20周年記念事業」のプレゼンテーションを終了する。吉川小学校後援会さん、ありがとうございました。

(吉川小学校後援会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.3 夢をかなえる会から提案があった「落語寄席事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・夢をかなえる会よりプレゼンテーションをお願いする。

(夢をかなえる会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

(質問・意見は無かった。)

【山岸会長】

- ・質問がないようであれば、以上で「落語寄席事業」のプレゼンテーションを終了する。夢をかなえる会さん、ありがとうございました。

(夢をかなえる会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.4 国田の古文書に親しむ会から提案があった「国田地域における古文書に親しむ機会を醸成する事業」についてである。

- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・国田の古文書に親しむ会よりプレゼンテーションをお願いする。

(国田の古文書に親しむ会の小林氏が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【江村委員】

- ・今回の成果を吉川区全体で興味のある方に発表する予定はあるか。

【国田の古文書に親しむ会】

- ・前回作成したカラーの冊子は50冊で100万円要した。今回は殆どカラーを入れないで200ページで100冊作成する予定である。国田の方やお世話になった方、総合事務所、直江津図書館、高田図書館にも1冊ずつ配付する。前回作成したカラー冊子は50部でしたので後ほど希望された方には差し上げられなかった。

【江村委員】

- ・機会があれば拝見したい。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようであれば、以上で「国田地域における古文書に親しむ機会を醸成する事業」のプレゼンテーションを終了する。国田の古文書に親しむ会さん、ありがとうございました。

(国田の古文書に親しむ会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.5 越後長峰城址保存会から提案があった「長峰城址保存活用事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・越後長峰城址保存会よりプレゼンテーションをお願いする。

(越後長峰城址保存会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【片桐委員】

- ・船着場は全体的に整備されていたところで、今回再度整備するということか。場所と経過を教えて欲しい。

【越後長峰城址保存会】

- ・今回初めて手を入れるところで、下草とか倒木を伐採したいと考えている。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようであれば、以上で「長峰城址保存活用事業」のプレゼンテーションを終了する。越後長峰城址保存会さん、ありがとうございました。

(越後長峰城址保存会 退席)

【山岸会長】

ここで5分間休憩とする。

(休憩：19時28分)

(再開：19時33分)

【山岸会長】

再開する。

- ・次に、No.6尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会から提案があった「尾神パラグライダーランディング整備事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会よりプレゼンテーションをお願いする。
(尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【片桐委員】

- ・拡幅すると現在のところよりもエリアは低くなるのではないか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・現ランディングよりも高いところを削って、低いところに埋めることによりフラットな面を広くする。L字型ではあるが平らなスペースが倍になる。

【五十嵐委員】

- ・通常の利用者数は。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・週末は平均一日当たり25人。ツアーは10人前後。来週は大きなツアーが来るので30人来場予定である。平日は10人欠けるかというところである。

【橋爪委員】

- ・この辺は地すべり関連地帯で2メートル以上の掘削・盛土は禁止されているはずであるが、その辺はいかがか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・現地の高さを確認した上で計画している。

【橋爪委員】

- ・平面図ではなくて高低図があればいいのだけれども2mを超すと絶対にしてはいけない仕事である。その辺の確認をしたいと思いお聞きした。

【薄波委員】

- ・この平面図では不明であるが、フラットな面が増えたことで下からの景観に影響は出ないか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・全くない。

【山岸会長】

- ・以上で「尾神パラグライダーランディング整備事業」のプレゼンテーションを終了する。尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会さん、ありがとうございました。

(尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.7水源地域振興対策協議会から提案があった「天岩戸尾神伝説PR事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・水源地域振興対策協議会よりプレゼンテーションをお願いする。

(水源地域振興対策協議会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【片桐委員】

- ・古事記に天岩戸は載っているが、戸隠と尾神という話の記録は載っていない。地域のお年寄りには天岩戸と言っているのだから、観音堂と八社堂一体となって地域観光地となるように力添えいただきたい。

【水源地域振興対策協議会】

- ・おどり場からは女性は上に上がれなかったと言ひ伝えがあり、まちがって上がった女の人が丸くなって石となったものがあの上り口に飾ってあるそうだ。学術的にどうかはまた調べるが、支障のない範囲で進めていく。

【橋爪委員】

- ・観音堂、八社堂の管理は町内会でされていることについて、記載がないのはいかなものか。神社とお寺が入り乱れており、これまで天岩戸は誰も見向きもしなかったとのことだ。

【水源地域振興対策協議会】

- ・町内会長を通じて話をしているが、町内会では整備に反対していない。観音堂や八社堂の管理は今までどおりやっていく。天岩戸も維持管理は継続して行う。お互いに協力してやることで町内会長の理解は得ている。尾神は過疎化で実質3、4軒しかない。集落負担を増やさずに、協力して地域の活性化を図りたい。

【江村委員】

- ・古事記の中にはなく物部系の話の中に天岩戸の話が出ると聞いている。地域を盛り上げるために聞いた。昨年11月の完成記念講演時に見学したが、コンクリート施工でもう少し見た目を考えていただけたらよかったかと思ひ残念である。戸隠と対抗するわけではないが、そういう観点でやって欲しいと思つた。

【水源地域振興対策協議会】

- ・白い玉石とか考えてみたが、場所も狭いし経費や草刈りの負担といった維持管理を考えて施工した。古事記についての学術的なことは更に深めていかなければと思つているが、尾神の伝説は明記されたものはないと聞いている。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようであれば、以上で「水源地域振興対策協議会」のプレゼンテーションを終了する。水源地域振興対策協議会さん、ありがとうございました。

(水源地域振興対策協議会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.8 吉川区青少年育成会議から提案があった「「地域のお宝自慢」探検隊パート2事業 地域のお宝マップづくり事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・吉川区青少年育成会議よりプレゼンテーションをお願いする。
(吉川区青少年育成会議が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【関澤委員】

- ・冊子は何部作製予定か。希望者に配付できるか。

【吉川区青少年育成会議】

- ・2, 000部作製する。吉川全戸に配付するほか道の駅よしかわ杜氏の郷に配置する。大丈夫かと思う。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようであれば、以上で「「地域のお宝自慢」探検隊パート2事業 地域のお宝マップづくり事業」のプレゼンテーションを終了する。吉川区青少年育成会議さん、ありがとうございました。

(吉川区青少年育成会議 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.9 里山文化研究会から提案があった「吉川区昭和と平成の記憶記録事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・里山文化研究会よりプレゼンテーションをお願いする。

(里山文化研究会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【江村委員】

- ・インタビュアーは誰か。報告会はいつどこでどんな風で開催するか。昨年度版は、市ならどこに、上教大ならどこにあるのか。今年度の財源は何か。

【里山文化研究会】

- ・インタビューは自分が直接行う。上教大の社会科の先生2人に聞いて欲しい内容を確認している。昨年の冊子は市では地域活動支援事業の報告書で上教大では社会科の下里研究室に届けてある。報告会は3月に吉川コミュニティプラザ多目的ホールで、上映かインタビューをした方の出演を検討している。今年の自主財源は研究会の林業関係の収益事業から捻出している。

【五十嵐委員】

- ・昭和30年代の出稼者をインタビューするとのことであるが、相手は80～90歳ほどと思うが、何歳ぐらいをねらってやっているか。

【里山文化研究会】

- ・昨年の最高齢が94歳。90代の方を優先してインタビューしたいが時間との競争である。高度成長期に働き盛りの方から話を聞きたいと考えている。

【山岸会長】

- ・以上で「吉川区昭和と平成の記憶記録事業」のプレゼンテーションを終了する。里山文化研究会さん、ありがとうございました。

(里山文化研究会 退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.10吉川観光協会から提案があった「よしかわ道の駅活性化促進事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【平原班長】

- ・関係課の所見を報告

【山岸会長】

- ・吉川観光協会よりプレゼンテーションをお願いする。

(吉川観光協会が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った。)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【山岸会長】

- ・PRの仕方として紙で配るよりは、杜氏の郷の前にあるような観光看板、それは市外まで入った広域のものなので吉川区内の町田古墳を入れたり尾神岳もそうであるが、そういうものを入れた屋外看板を是非設置していただけないか。

【吉川観光協会】

- ・あちらの看板は市で作っていただいたものだと思うが、今回は一応パンフレットで計画しているので、また追々検討させていただく。

【山岸会長】

- ・是非ご検討をお願いします。以上で「よしかわ道の駅活性化促進事業」のプレゼンテーションを終了する。吉川観光協会さん、ありがとうございました。

(吉川観光協会 退席)

【山岸会長】

- ・以上でプレゼンテーションを終わるが、農繁期にこの時間帯で開催したことを心苦しく思っている。委員全員で真剣に検討させていただいて、5月19日午後7時半から採点と採択を行う。採択を受けた事業は、実績報告を年度末に行ってもらいが、予め確認いただきたい。提案事業者の皆さん、大変ありがとうございました。

【山岸会長】

- ・一つ提案したいが、9時頃まで時間をいただいて勉強会をお願いしたいと思うがいかがか。

(異議は無かった。)

【山岸会長】

- ・それではよろしくをお願いします。
- ・次第の3(2)その他「株式会社よしかわ杜氏の郷民営化に関する意見書」について、先回の地域協議会で検討・協議いただいた「株式会社よしかわ杜氏の郷民営化に関する意見書」を5月2日付けで提出したので報告する。資料No.2として皆さんに写しを配布しているが、事務局から補足などはあるか。

【平原班長】

- ・産業政策課から事務局宛てに、可能であれば次回の地域協議会にあわせて回答をお持ちしたいと連絡があった。次回5月19日の地域協議会に所管課の出席・説明を許可いただきたいと思うがいかがか。

【山岸会長】

- ・皆さんいかがか。

(複数委員から5月19日に協議時間はあるか、との声あり)

【山岸会長】

- ・いずれにしろやらなければならない。回答いただかなければならないのは確かであるので、審査、集計、採択で、時間を見ながら、とにかく来るとおっしゃっているので断ることも失礼だと思うので、時間を割けるように皆さんご協力をお願いしたい。
- ・これは、公開の中でやらなければならない。

【五十嵐委員】

- ・やるとしたら採点のときである。

【橋爪委員】

- ・集計しているときである。

【山岸会長】

- ・次回の会議の順序は、副会長、事務局と相談するが、時間の関係は重々承知している。

【五十嵐委員】

- ・時間調整していただくということで、よろしく願います。

【山岸会長】

- ・次に次第の3(2)その他「各分科会の活動状況について」、報告いただきたい。地域づくり分科会中村委員、願います。

【中村委員】

- ・5月19日以降、分科会の各委員に時間をとっていただき、いよいよ動き出そうと考えている。部員の方々と調整したいと考えている。

【山岸会長】

- ・次に、若者移住・定住分科会平山委員、願います。

【平山委員】

- ・特に報告はない。

【山岸会長】

- ・次に、高齢者対策分科会片桐委員、お願いします。

【片桐委員】

- ・先回報告のとおり、5月26日以降報告する。

【山岸会長】

- ・分科会でそれぞれ進めていただいていると思うが、今後自主的審議事項で決めていかなければならない。地域予算化してもらおうということになれば、どうしても9月までには一つでも形にして出したい思いはあるが、無理であれば継続して自主的審議事項としてやらざるを得ない。それを含めて26日に中川市長と直接対話する機会があってその辺もお話しを伺いたい。
- ・次回の協議会以降、分科会ごとの活動をどうやっていくかも含めて協議させていただきたい。分科会ごとに考えや状況を確認したり、整理していただきたい。よろしくをお願いします。

【山岸会長】

- ・次第の3(2)その他「頸北4区の地域協議会の会長と副会長で構成する「(仮称)頸北地区地域協議会正副会長会」の立ち上げについて」である。4年前に行政側の反対があり、我々の進めることを行政職員に抑え込まれたという事実もある。改めて他地区の地域協議会長から正式なものとして吉川区から提案を出していただきたいという要請もあったので、皆さんの了解をいただければ、改めて4区の正副会長会を立ち上げ、4区に要請をかける。一度、ある程度進んだのだが、抑え込まれたものである。これについて、皆さんから承認いただければ改めて他3区に(提案を)出したい。ご意見をいただきたい。

【関澤委員】

- ・地域協議会制度は、その地域の課題はその地域の協議会でやるという形である。柿崎の斎場問題は、この頸北地区地域協議会で「なんとかやってくれ」という形で位置付けしたと同時に、柿崎は今、最終処分場の問題や久比岐高校の廃校の問題、柿崎病院の問題とあり、柿崎地区のことであるから柿崎の協議会でやるのが原則であろうが、やはり吉川でも困ったことが出た場合、横のつながりでせめて正副の会長だけでも把握しながら、頸北の関係も復活してやるべきと思う。

【山岸会長】

- ・他にいかがか。

【片桐委員】

- ・5月26日（吉川区地域協議会委員と市長との面会時）の質問は15分野に選別されたが、これらのことは頸北にとっても凄く大事なことであり、その前に正副会長で論議していただくことが、これから凄く大事になる。是非そういう方向性で進めていただきたい。

【山岸会長】

- ・では改めて何うが、頸北地区地域協議会正副会長会を立ち上げることで他の3区に要請をかけることでよろしいか。
(異議は無かった。)

【山岸会長】

- ・次に次第の4総合事務所からの諸連絡について、事務局の報告をお願いします。

【平原班長】

- ・計画中の市長との面会について、5月26日木曜日午前11時から木田庁舎で予定している。人数によっては総合事務所事務所からまとまって何うことも考えている。参加の意向を伺いたい。

【山岸会長】

- ・5月26日に参加できる方は挙手願う。
(参加できる委員6人が挙手)
- ・今の時点での質問をまとめて何う。頸北4区での市長との面会もあるが、これはまた改めて皆さんに案内を出す。

【山岸会長】

- ・次に次第5その他に入る。委員から何かあるか。

【片桐委員】

- ・今後、(市民と市長との対話集会を)各学校区単位でやりたいというような話であるので、学校区単位をやる前に正副会長の意見交換をしていただいて、各学校区単位での意見交換に備えていただきたい。

【山岸会長】

- ・他になければ今日は勉強会をしないで、次回は5月19日午後6時半から非公開の勉強会を1時間行い、7時半から公開し、審査・採点・採択するのでよろしくお願

いする。

- ・それでは閉会の挨拶を佐藤副会長から願います。

【佐藤副会長】

- ・以上で第2回地域協議会を閉会する。

10 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：025-548-2311（内線213）

E-mail：yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。